

空手道競技競技実施要項

1 期 日 平成 22 年 10 月 2 日 (土) から 10 月 4 日 (月) まで (3 日間)

種 別	10 月 2 日 (土)	10 月 3 日 (日)	10 月 4 日 (月)
成年男子	組手 (個人)	組手 (団体)・形	組手 (団体)
成年女子	組手 (個人)	組手 (団体)・形	組手 (団体)
少年男子	形	組手 (個人・団体)	組手 (団体)
少年女子	形	組手 (個人・団体)	組手 (団体)

2 会 場 浦安市運動公園総合体育館

3 種別及び参加人員

種 別	種目	監 督	選 手	県 数	小 計	合 計
成年男子	組手 (個人、団体)	1	3	4 7	1 7 2	4 1 4 以内
	形		1	3 1 以内	以 内	
成年女子	組手 (個人、団体)		1	4 7	7 8	
	形		1	3 1 以内	以 内	
少年男子	組手 (個人、団体)		1	4 7	7 8	
	形		1	3 1 以内	以 内	
少年女子	組手 (個人、団体)		1	4 7	7 8	
	形		1	3 1 以内	以 内	

(1) 成年男子の組手 (個人戦) は、体重別に下記の 3 階級とし、各都道府県 1 階級につき 1 名とする。

軽量級 (65kg に満たない体重) 中量級 (65kg から 75kg までの体重) 重量級 (75kg を超える体重)

(2) 成年女子、少年男子及び少年女子の組手は体重制限を設けない。

(3) 組手団体戦は、各都道府県 1 チーム 5 人制とし、各種別とも組手個人戦及び形出場者のうちから、成年男子 3 名、成年女子又は少年女子 1 名、少年男子 1 名で編成し、当日競技前にその都度メンバー表を提出して行う。

ア 先鋒は少年男子

イ 次鋒は回戦毎に成年女子と少年女子の交互に出場する。尚、1 回戦はどちらが出場しても良い。

ウ 中堅以降は成年男子で編成する。

(4) 形種目においては、ブロック大会を実施する。

4 競技上の規程及び方法

競技は、(財)全日本空手道連盟競技規程により行う。

(1) 組手競技

ア トーナメント方式とする。

イ 個人戦は、成年男子、成年女子、少年男子及び少年女子とする。

ウ 団体戦は、上記 3 の (3) により成年男子、少年男子及び成年女子か少年女子から編成する。なお、同点の場合の勝者決定戦代表選手は、当該試合出場者の成年男子の中から出場する。

(2) 形競技

ア トーナメント方式とする

イ 1回戦は、次の第1指定形の中から選ばなければならない。

「バツサイダイ」, 「セイエンチン」, 「ジオン」, 「カンクウダイ」, 「セイシャン」,
「チントウ」, 「サイファ」, 「セーパイ」

ウ 2回戦は、次の第2指定形の中から選ばなければならない。

「クルルンファ」, 「セイサン」, 「エンピ」, 「カンクウショウ」, 「マツムラローハイ」,
「ニーパイボ」, 「クーシャンクー」, 「ニーセーシー」

エ 3回戦以降は得意形の中から選ばなければならない。

オ 選手は各回戦ごとに異なる形を演じなければならない。

(3) 組手・形とも敗者復活戦は行わず、3位決定戦を行う。

5 予選方法

(1) 各都道府県連盟及び各ブロック大会主管連盟は、都道府県大会並びに各ブロック大会を実施し、本大会の参加者を決定する。

(2) 形種目のブロック大会区分及び出場選手数については、下表のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	8ブロック自由選択	会員登録上位自由選択
北海道	北海道	1	1	1	1		
東北	青森、岩手、秋田、山形、宮城、福島	2	2	2	2	1	
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、東京、神奈川県、山梨	2	2	2	2	1	1
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	2	2	1	1
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2	1	1
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2	2	1	1
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	2	2	1	
四国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	2	2	1	
九州	福岡、大分、佐賀、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄	2	2	2	2	1	1
開催県	千葉	1	1	1	1		
計		18	18	18	18	8	5

ア 形種目については、1都道府県につき各種別1名を上限とする。

イ 8ブロック自由選択枠で出場する選手については、種別は問わない。

ウ 会員登録上位自由選択枠については、平成21年度(財)全日本空手道連盟の会員登録数が多かった上位5ブロックに本大会出場枠1名を与える。なお、出場する種別は問わない。

エ 各種別の参加選手数は、最小で18名、最大で31名となる。

(3) 都道府県大会並びに各ブロック大会に参加する選手は、(財)全日本空手道連盟の会員登録者でなければならない。

(4) 国民体育大会に参加する選手は、(財)全日本空手道連盟の公認段位の取得者でなければならない。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、監督は、(財)全日本空手道連盟公認全国または地区審判員と(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認空手道コーチ、公認空手道上級コーチ、公認空手道指導員、公認空手道上級指導員のいずれかの資格を有する者。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	団体戦（組手）は1位40点、2位35点、3位30点、4位25点、5位（4チーム）各12.5点の競技得点を与える。 個人戦（組手、形）は各種目1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位（4名）各2.5点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会含む）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第1位から第8位までに賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定のWebページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要項目を入力のうち、所属都道府県体育協会を通じて、平成22年9月1日（水）までに申込手続きを完了すること。
- (2) 「参加資格証明添付書」をWebページ（国民体育大会参加申込受付窓口）より別途取り出し（プリントアウト）、資格証（写）を貼付のうち、（財）全日本空手道連盟へ書留郵便又は宅配便により送付すること。
- (3) 締切期限以降はWebページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (4) 参加申込み締切後の選手・監督の変更は認めない。

10 参加上の注意

- (1) 組手においては、危険防止のため（財）全日本空手道連盟検定の安全具（ニューメンホー、拳サポーター〔赤・青〕、セフティーカップ〔女子は除く〕）を各都道府県で用意すること。
- (2) 成年女子、成年男子及び少年女子の組手は、上記以外に（財）全日本空手道連盟検定のボディプロテクターを各都道府県で用意すること。
- (3) 選手の服装は表彰式・競技中ともに空手道衣とするが、監督の服装は都道府県指定のユニホームとする。なお、監督の腕章は開催地で用意する。

11 その他

(1) 組合せ抽選会

日時 平成22年9月6日（月） 午後1時30分から
場所 （財）全日本空手道連盟 「日本空手道会館：会議室」
〒135-0053 東京都江東区辰巳1-1-20
TEL：03-5534-1951 FAX：03-5534-1952

(2) 審判会議

日 時 平成 22 年 10 月 1 日 (金) 午後 4 時から
場 所 オリエンタルホテル東京ベイ
〒279-0011 千葉県浦安市美浜 1 丁目 8 番 2 号
T E L 047-350-8111 F A X 047-381-0851

(3) 監督会議

日 時 平成 22 年 10 月 1 日 (金) 午後 5 時から
場 所 オリエンタルホテル東京ベイ
〒279-0011 千葉県浦安市美浜 1 丁目 8 番 2 号
T E L 047-350-8111 F A X 047-381-0851

(4) 表彰式

日 時 平成 22 年 10 月 4 日 (月) 午後 2 時から
場 所 浦安市運動公園総合体育館
〒279 - 0031 千葉県浦安市舞浜 2 番地 27
T E L 047-355-1110 F A X 047-355-3800